

2021.08.05

iPad版 ロイロノート



やってみたくなる！

ロイロノート

できることとメリット



やってみたくなる！
ロイロノート
できることとメリット

- ◎ GIGAに関わる現状
- ◎ ロイロノートでできること
- ◎ ロイロノートのメリット
- ◎ 実際に使ってみましょう

GIGGAに関する現状



GIGAに関する現状

- **学校間でかなりの差がある**

(中学校間の差がかなり大きい印象です)

- 新潟市ではロイロノートをメインで使用

(県立学校は、マイクロソフト系アプリをメインで使用)

- キーボード入力はほとんどがローマ字入力

(子どもによってはフリック入力や50音図を使用)

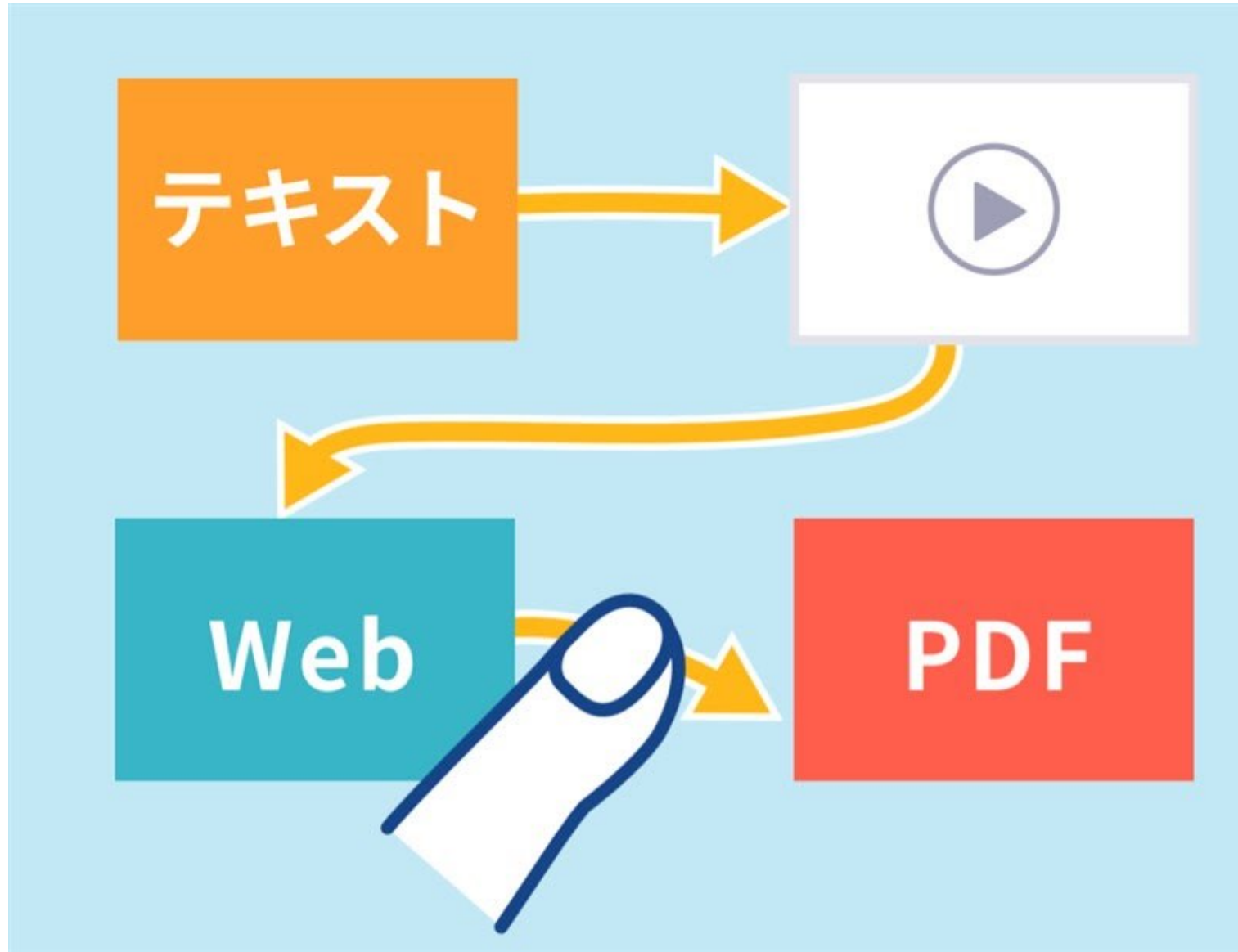
ロイロノートで
できること



ロイロノートでできること

- ・情報や考えをまとめた“カード”が作成し、簡単に発表できる。
- ・みんなで“カード”を共有して考えを深められる。
- ・カードの蓄積することができ、学びを振り返られる。
- ・シンキングツールを使い、多角的な思考を促す。⁶

情報や考えをまとめた“カード”が作成し、簡単に発表できる。

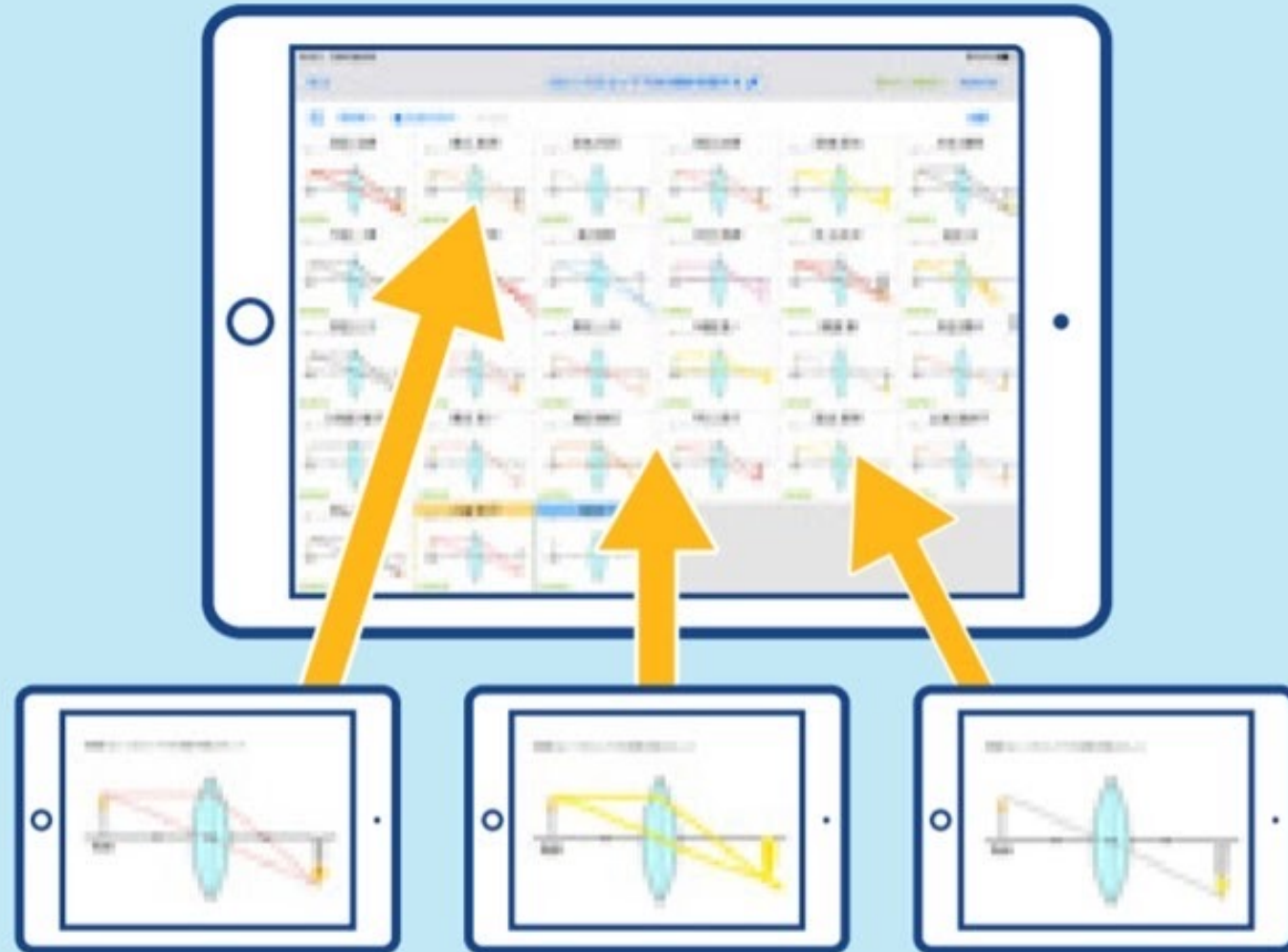


カードをプレゼン資料として、指でなぞった順番で映し出すことができます。

ロイロノートでは、考えをまとめるために、文字だけでなく、動画や写真、インターネット上の情報を記載した“カード”を作成できます。

短い授業時間内でも直感的な操作で、自分の考えを表現できます。

みんなで“カード”を共有して考えを深められる。



つながっている人のカードが一度に映し出され、みんなの考えを画面上で共有することができます。

作成したカードは、ロイロノートで共有でき、それを再利用して、簡単に視覚的なプレゼンがができます。

カードの蓄積することができ、学びを振り返られる。



いつどんなことを調べ、考え、学んだのかをひとめで確認することができます。

授業で利用した「カード」はデータとしてクラウド上に蓄積されていきます。

授業で配られた資料や作成したプレゼン資料、実験動画などの記録が残っていくので、学習内容の振り返りが手軽です。

また体育の授業などでは、前の授業と比較しながら自分の成長にも気付けます。上達がはっきりと分かれば、子どもたちはより主体的に取り組めるでしょう。

シンキングツールを使い、多角的な思考を促す。



図やチャートを使えば思考の整理がしやすくなります。考えを深めるときには「シンキングツール」を使用します。「シンキングツール」とは頭の中の考えや思いを視覚的に表し、比べたりまとめたりするための図やグラフのことです。

利用できるシンキングツールは、ベン図やピラミッドチャート、イメージマップなど全18種類。授業の目的や内容に合わせて使い分けます。

繰り返しシンキングツールを使うことで、想像しながら考えを広げたり、比較しながら考えを深めたりする思考力が養われます。

ロイロノート 先生のメリット



先生のメリット

- ・課題の提示や資料の共有がラク
- ・ワークシートがいらない → 印刷の手間・時間もなし
- ・課題のチェックもラク
- ・写真や文のカードをつなげてすぐにプレゼン
- ・音楽の発表や音読の録音ができる
- ・音楽や動画の速度を変えられる
- ・図工（美術）の評価がラクになった
（写真で撮り、工夫した点を記入して提出）

ロイロノート こどものメリット



こどものメリット

- ・「調べたい」「知りたい」ことを、ネットですぐ検索できる
- ・瞬時の共有・意見の比較ができる
- ・写真や文をつなげてすぐにプレゼンできる
- ・「書き直し」がラクにできる
 - 構成に関する表現活動でストレスが少ない
- ・課題の提出も簡単にできる
- ・手本の動画や音声をもとに、何度も練習できる
(音楽・英語・保健体育など)
- ・過去の授業内容のチェックや学びの振り返りがラク¹⁸

実際に使ってみましょう



実際に使ってみましょう

- カードにペンで書く
 - カードを送る
 - カードに文字を打つ
 - カードを**提出箱**に提出する
 - **共有**を見る→使う
-
- 写真入れたプレゼンの実践
 - 音声や動画を使った練習方法の実践

本日は貴重な機会をありがとうございました。
質問やご意見がありましたら、いつでもご連絡
ください。

